



思いやり通信



仙台市立黒松小学校
令和5年5月24日
第2号

「あったかスイミー」を目指して・・・

新年度が始まって1か月が経ち、学校や学級のリズムに慣れ始めてきた頃ではないかと思います。ご家庭でのお子さんの様子はいかがでしょうか？



代表委員会でのスローガン決め

先日、まつのみ児童会のスローガンが決まりました。児童会は、高学年がリーダーシップを取りながら児童が運営していく学校全体の組織です。

代表委員会での子供たちの話合いの様子から、学校生活に対しての様々な思いや願いが伝わってきます。各学級から挙げられた案には、「みんなで」「思いやって」「楽しい学校」「いじめのない」など、共通するキーワードがたくさん見られました。「あたたかい気持ちで生活できる学校にしたい」という願いを、子供たち一人一人が持っていることが感じられます。

今年のスローガンは、「あったかスイミー」。発案は6年2組の皆さんです。このスローガンに込められた思いを、6年2組の代表委員さんに聞きました。

「すすんで協力」、「いつも笑顔」、「みんな楽しく」の頭文字をとって、「スイミー」にしました。「あったか」とは、「あったか言葉」のことです。低学年でも覚えやすいように、スイミーという短くて分かりやすいものにしました。



「スイミー」とは、1年生の国語で学習する物語に登場する魚の主人公の名前です。「1年生でも知っている」+「自分を生かしながら、他者と協働して行動しようとする」スイミーをイメージしているという意味もあるとのこと。

あたたかい雰囲気づくりのためには、あたたかい言葉掛け・言葉遣いが必要だと感じます。学校内でも友達同士の関わりの中で、何気なく言った言葉が相手の心を傷付けてしまった・・・という事例を耳よくにします。

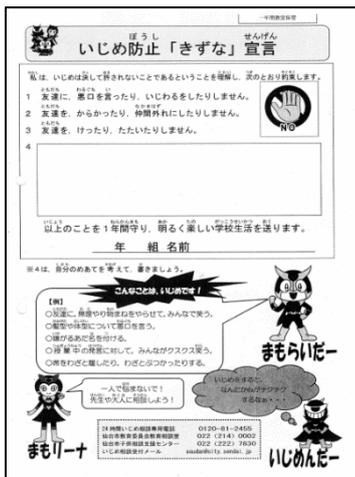


一緒に過ごす時間が増えれば、それだけ交わす言葉も増えていきます。「これは言われたら嫌だろうな」「(正直なことでも)言わない方がいいな」と相手を思いやる想像力を身に付けることで、自分も相手も楽しく過ごしていくことができると考



えます。集団での学びの1つとして、自分と相手との違いを認め、互いに大切にすることを通して、思いやる力を少しずつ高めていきたいと思っています。

5月 いじめ防止「きずな」キャンペーン



仙台市では、5月・11月にいじめ防止「きずな」キャンペーンとして、いじめの未然防止を図る取組を行っています。

その1つとして、5月には各学級で『いじめ防止「きずな」宣言』を一人一人考えて、シートに記録し教室に掲示しています。
年間で3回振り返りを行い、いじめ防止に対して自覚を高めさせていきます。

その他の取組として・・・○3校合同あいさつ運動（今年度は6月に実施）
○各学級でのいじめ防止に向けた学級づくり

～あったか場面、見つけました～



委員会活動

自発的な児童同士の教え合い・助け合いがたくさん見られています。



6年生による1年生の朝活動お手伝い

目線を合わせたり、伝わる言葉で話したり…。頼りになる黒松小の最高学年です！



1年生を迎える会（4.17）

6年生と一緒に入場。歩く速さを1年生に合わせて…。



インタビューは、1年生が答えやすいように…。



オンラインで教室と体育館をつないで、全校で入学をお祝いしました。

